

野川自然の会 水モニタリング結果報告（自然再生地区の第一調節池の水調査）

日付	時刻	ため池			北側水路水源			湿地出口			深池出口				観測井戸	どじょう池出口			気温	湿度	天気
		水温	pH	COD	水温	pH	COD	水温	pH	COD	水温	pH	COD	水位	水位※	水温	pH	COD			
		°C	pH	mg/liter	°C	pH	mg/liter	°C	pH	mg/liter	°C	pH	mg/liter	cm	cm	°C	pH	mg/liter	°C	%	
2022/4/10(日) <注1>	13:30~14:30	22.5	7.2	5	15.8	7	7	26.1	7.5	8	21.8	7.2	7	103	-65	-	-	-	24.5	27	晴れ
2022/5/14(土) <注2>	13:30~14:30	20.6	7	5	16.4	7	2	21.2	7	8	20.5	7	8	103	-66.7	-	-	-	25	72	曇り (薄日)
2022/6/18(土) <注3>	13:30~14:05	20.4	8	3	16.9	7	3	24.1	9.5	3	23	9.3	4	104	-72	-	-	-	23.8	61	曇り
2022/7/9(土) <注4>	13:30~14:10	25.1	8	3	19.2	7	3	28.7	8	5	27.6	7.5	5	102.5	-80.3	-	-	-	29.8	-	晴れ
2022/8/14(日) <注5>	13:30~14:20	26.8	7.5	6	20.2	6.5	4	28.3	7	7	26.8	6.5	7	122.5	-35.7	26.6	6.5	7	31	70	晴れ
2022/9/10(土) <注6>	13:30~14:15	26.2	7.5	5	20.1	7	4	29.1	7	5	26.5	7	4	107	-74	26.2	7	7	27.8	36	快晴

※観測井戸水位（水面高さ）は、地面基準杭上面との高低差の記録（マイナス表示になる）

<注1>参加者4名。野川の堰では魚道で越流。ため池・水路・田んぼ・湿地・深池で水が十分流れている。今回初めてPHをバックテストで計測。CODと同様の基準色との比色で決定するが、難しい。「ため池」で前回使用のリトマス紙結果（約6）と比較したが、バックテストの方が色の変化が明確で、信頼が高いと思われる。（報告者 鈴木）

<注2>参加者3名。昼前までの雨が上がり、野川の堰では魚道で越流。ため池・水路・湿地・深池で水が十分流れている。田んぼは翌日の田植えのため、水流入はストップ。（報告者 鈴木）

<注3>参加者（会員1名で実施）。野川の堰で、魚道で越流のみだが、水流は豊富。ため池、水路、湿地、深池には十分に水あり。ため池には釣り人が多く、子供が多く参加している。深池・観測井戸付近の草がかなり混んできており、観測に支障が出そう。（報告者 鈴木）

<注4>参加者1名。野川堰では全体で越流。ため池での釣りは9名（子ども4名）。田植えが終わった田んぼには十分に水が入り、稲が順調に育っている。湿度計測忘れ。（報告者鈴木）

<注5>参加者2名。土曜日に台風8号が過ぎ、野川堰では全面越流。ため池、田んぼ、湿地、深池に十分水が入り、半湿地（土採場）にも水が貯まっていた。どじょう池の水質調査も開始、田んぼの間のあぜ道に鴨が2羽おり、糞を食べている模様。（報告者 鈴木）

<注6>参加者1名。「稲刈り」実施1週間後。野川堰では全面越流。ため池、田んぼ、湿地、深池に十分水が入っている。（報告者 鈴木）